

CONTENTS COMBAT

2012.May.
No.434

5

Cover Design
Raidensha(Hidetaka Koyanagi),
Cover Photo
fujiwara [Dazzled Eye Designs]
©WORLD PHOTO PRESS 2012



- 004 NEW GENERATION STYLER
OPERATION OPEN GRAVE
漫画家・高橋慶太郎×Fujiwara対談インタビュー
●by:fujiwara

014 【第1特集／海外見本市】 SHOT SHOW 2012 シューティングデモ・ レポート

●Photos&Text by Tomo Hasegawa

- 036 【第2特集／ミリタリーグッズ】
コンバットのフラッシュライト特集
ハニー、フラッシュライト！ 前編

●Photos&Text by Tomoyuki Orimoto

- 046 【第3特集／トイガンレポート】
東京マルイ
SCAR Series

●Text by Taku ●Photos by Taku & Yui Kamiya

- 054 WESTERN ARMS
SFA LOADED

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

- 064 CUSTOM SYNDROME
「エアソフトガン・カスタムシンドローム」

●by:fujiwara

- 034 COMBAT Recommend Movie



●写真・文：織本知之

- 043 GOODS & ACCESSORY

- 058 WESTERN ARMS
GOLD CUP N.M. CUSTOM MAGGY Ver.2012
●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

- 061 WESTERN ARMS
EL CAZADOR NADIE MODEL
「©ビートレイン／ビクターエンタテインメント・Project Leviathan」
●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

- 074 世界の兵士図鑑
兵士はどんな装備を持って戦ったのか？
●イラスト・解説：坂本 明

- 078 トイガンニュース
078 WA ハンター1911／ビンテージ・エディション
079 WA SFA V10ウルトラ・コンパクト／オール・シルバー
080 WA ベレッタM84FS リボーン
082 CAW コルトM1849ポケット 6インチ・モデル
083 KSC M4 マグプル CQB & HK45
084 ショウエイ MP38変身キット

- 085 Militaria Roundup!
MP38/40 & MP44/StG44のアクセサリー
●解説：菊月俊之

- 096 サープラスいじり技術研究所
●写真・文：織本知之

- 130 The Equipments of the U.S. Force
[現用米軍装備カタログ] 第89回
陸軍特殊部隊に納品されたタクティカルキット Part.2
●解説：松原隆(高知ボンバース)／●撮影：山崎学

- 138 月刊 自衛隊「ニッポンのちからこぶ」
第4護衛隊群 第4護衛隊DDH-182「いせ」
●取材：菊池雅之

- 142 PRESENT

- 184 S&Grafグッズ

- 186 中田商店グッズ

- 097 GAME OVER THE TOP!
100 物欲ワンホール
Round 09:物欲の坩堝 ショットショー Part.2
104 レア・ミリタリー・テクノロジー
108 ミリタリー雑学講座
112 ミリタリー・コレクション
114 幻妖中隊 #mod.09 ●by Fujiwara
116 所沢市国民保護訓練 ●取材:菊池雅之
117 こちら神保町軍装店
118 A STITCH IN TIME
119 MGストーリー ～小峯隆生のできるまで～
122 蛙のゆびさき(中山 蛙)
124 トイガンズジャンクション
161 バックナンバーリスト
162 君は何と闘うのか ～世間の常識との闘い方～ ●文:甲野善紀
164 帰ってきた 狩野健一郎の[監督、そこにおっぱいは必要ですか!?]
166 アメリカGUN事情 Guns Talk from US
168 ビバ! ナイフ
170 狩野健一郎のシネマ放浪記
171 狩野健一郎の新作DVD紹介
172 コンバットマガジン・インフォメーション・センター
175 読者プレゼント応募方法
176 編集後記



NEW GENERATION STYLER

OPERATION UNDER SHAFT

Interview & Text : fujiwara [Dazzled Eyes Designs.]

Photo : Yasuji Yushina

オペレーション・アンダーシャフト
漫画家・高橋慶太郎×fujiwara対談インタビュー
アニメ・最新刊情報
ナイトナイン完全攻略スタイリングガイド

ナイトナイン
完全攻略
スタイリングガイド
アニメ化。



SHOT SHOW 2012

シューティングデモ・レポート

第1部:MediaDay Shooting

Photos & Text by Tomo Hasegawa

威力や命中精度、銃の扱いやすさなど、会場の展示だけじゃ伝わりにくい。

しかし実際に撃ってみればよくわかる。

“メディアデイ・シューティング”はショットショーの試射会だ！

むしろこちらが本番!? とはいえる、ショットショー“シューティングデモ”をレポート！

大型バスが次々に到着。チェックインを待つ参加者の列が延々と続いた。



会場はボーダーシティライフル&ピストル射撃場。敷地内に20以上の射撃場を備えた強大な施設に各社が大集結。今年はさらに装備品メーカーやバッグメーカー、アパレルメーカーにアクセサリメーカーなどの出展がドットと増え、シューティングレンジ以外にもブースのテントがたくさん並ぶ。開場してからも会場設営の準備に追われている。



メディアデイ シューティング

ショットショー。毎年開催される銃世界の大見本市。実はその開催前日に、さまざまなメーカーが試射会を行なっている。陳列された製品に触っているだけでは本来の性能はなかなか想像しにくい。そこでニューモデルや人気モデルを実際に撃ってもらい、性能をアピール！ というのがこのデモのコンセプトだ。



コンバットのフラッシュライト特集 ハニー、フラッシュライト!

Photos & Text by Tomoyuki Orimoto

- 問い合わせ先: 七洋交産 ☎06-6745-1815 (<http://surefire.militaryblog.jp/>)、
- トルーパーズ ☎03-3901-2271 (<http://www.troopers1.com/>)、●DSIクラブ ☎06-6582-1539 (<http://www.dsiclub.com/>)、
- 中田商店 ☎03-3839-6866 (<http://www.nakatashoten.com/>)、●リスクコントロール ☎042-480-1044 (<http://www.rakuten.co.jp/risk/>)、
- イカリヤ ☎078-362-1112 (<http://www.ikariya.com/>)、●ビッグウイング ☎06-6167-3005 (<http://www.bigwing.co.jp/>)

このごろはやりのLED~。
おしりがスイッチ、オンとオフ。
こっちを照らしてハニー!
だめだめだめ直視はイヤ!

PART 1



未曾有の大震災から1年。

我々の生活に突然降りかかった驚愕、困惑、そして混乱。

ライフラインは一時的に停止し、日没と引き換えにやってきた闇への無力感。

必要とされたのは命を繋ぐ水食料、工具、暖をとる衣類寝具、そして希望を照らす灯かり。

暗闇と動揺の中、進む道を照らすひと筋の光を皆さんと考えていきたいと思います。

父と子と聖LEDの御名において。ルーメン。

ライトオンタイム時代を照らせ!最強フラッシュライト決定戦!

生半可なアミューズメントじゃピクリともしない俺たちコンバットマガジン・フラッシュライト検証班は今回、ありきたりのキャンプ場でのテストは避け、ツテを辿り房総半島のチベットと呼ばれる深奥にやって来ました。ここはあの陸自・空挺レンジャーが課程を行なう

リアルウィルダネであり、住民数より野生の猪の方が多いっぺよ、というワイルドステージ。よりによって関東平野を襲ったドカ雪当日にテスト敢行。こう寒くちゃ呑まねばなんもできねえ~よ的なアクシデントにも見まわれつつ、闇を切り裂き、愚痴をこぼし、照射力テストを

繰り返し、二日酔いに挫けることなく検証を行なった全記録をお伝えする。
なお、フィールド協力は南半球最強のくくり罠師戎井新米氏。「猪肉なら食いきれねえほどあつからよ」に多謝。

なにはともあれ拠点作り。橋頭堡を確保せよ



夜間のロケに向けて竹藪を切り裂いた開墾地でテント設営。ロスコのカモフラトレイルテント(3人用;価格¥9,800/◎トルーパーズ)を使用した。今時の3人用テントは小型軽量簡単設営。



キャンプに慣れたヘンリー少年にかかればモノの5分で設営完了。



現地は地獄の黙示録並みの泥濘ぶり。両テントとも地面に直接敷いても防水性にはなんの懸念もありませんが、撤収時、泥まみれではアレなのでブルーシートを敷くのがオトナのたしなみ……か、今時のキャンプでは常識。



野営離用に、やはりロスコのカモフラトレイルテント(2人用;価格¥6,600/◎トルーパーズ)も用意。こちらも小型軽量。



フラッシュライト検証班(主にヘンリー少年の独力)により瞬間にテント設営完了。乾杯。

さあ野郎ども、明かりをつけろ



夜の帳が落ちてくると、外気温も急降下。寒早く焚き火を起こしライトテストの開始を高らかに宣言したヘンリー隊長。「さあ宴の……否、テスト開始だ。その前にメシ食わね?」



B先の失敗を踏まえ、エナジャイザーヘルメットライトを付属のヘッドバンドでヘッド(ヘッド電気の略)化して使用。微調整できるマウント角度が細かい作業に最適。ミルスペックライトにM65ジャケット、サカイの包丁とコンバットマガジン的にはとてもOKな構図。ところでミスタ千葉によへる、コップの中身はナニ?

肉の焼ける間にライト紹介 & テスト結果発表

A了解! 肉だ! シシ肉だ! あ、片手にライトを握っていると包丁に、ち、ちからが入らないんだ。と絵に描いたようにうろたえる千葉による画伯にマスターハンター戎井氏がフェニックス・ヘッドライトでサポートする美しい図。野外の料理には愛情とヘッドライトが必須。

Cジャガイモの皮むきにJ-TECHのスパイクベゼルは丁度いいじゃね? お、けっこういいじゃん! と俺的にはなんの問題もないように思うが、世間的にはアレらしい。モデルは「ほら僕、立場的にちょっとあんまり」といいながらも割と乗り気なスパイク千葉によへる。

これ以上、夜が深まると仕事になんないからさ。





TOKYO MARUI

SCAR series

Text by Taku
Photos by Taku & Yui Kamiya
東京マルイ: <http://www.tokyo-marui.co.jp/>